



# 耕心 (こうしん)

学校だより 第5号

木城町立木城小学校

令和3年9月15日

文責 校長 根井 孝 木城小HP



宮崎県は、まん延防止等重点措置の対象地域の延長となり、油断を許さない期間がこれからも続きます。学校は、8月27日(金)から第2学期が始まりました。子ども達は、感染防止に心がけながら、学校生活を送っています。しかし、児湯地区のコロナの感染状況を鑑み、9月の参観日を中止させていただきました。今後も、感染状況によって行事の変更や中止の可能性がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## タブレット端末を活用した学習

昨年から、コロナ感染予防のため、学校が休業となった時はリモート授業をする学校も出てきました。この考え方は、文科省の打ち出した『GIGAスクール構想』から来ています。これからの Society5.0 時代を生きる子ども達にとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められています。しかし、日本のICT環境の整備は遅れていました。そのために、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、効果的に利活用できる体制づくりを急ぐ必要があったのです。そこで、全国的にICT機器の整備と利活用が急ピッチで進みました。

現在、本校も、全校児童1人1台のタブレット端末と通信環境が整えられましたので、本校の現状について、お知らせいたします。

2学期に入り、1人1台のタブレットPCの基本的な操作方法について確認中です。PCは、モニターとキーボードは取り外すことができ、タブレットとしても使用できます。まず、起動の仕方から、ネットワークに入るためのユーザーIDの認識方法、アプリの起動、画面のタッチ方法、キーボードの使い方と、まずは使用するに当たっての基本的な操作方を学びます。今後の展望として、授業での利活用を推進します。そのために、教職員のスキルの向上と授業内でどのような活用方法ができるのか等の研修が必要です。少しずつですが、学習での活用を図っていきます。



【児童用タブレットPC】

## 地域とともにある学校を目指して

### 稲刈り (5年生)

予定日より雨のため延期となり、8月24日に稲刈りを行いました。そのため、希望者での参加となりましたが、たくさんの5年生が参加してくれました。鎌の使い方を聞いた後、怪我をせず稲刈りを進めることができました。また、コンバインで稲を刈っていく姿も見せてもらい、機械の便利さについても感じ取ることができました。準備してくださった JA 青年部の皆さん、送迎や応援をしてくださった保護者の皆さん、ありがとうございました。

